

ひと・夢・まち 町長コラム

いつも堂々と公平にできていますか？（令和4年3月号） 西郷どんの教え その35

150年前に、西郷さんは、組織の総大将たるものの心得として守るべきことを次のように述べています。

「人をごまかして、見えないところでこそこそ動く人は、たとえそのことが出来上がったとしても、醜いことだとすぐわかるものだ。人に対しては常に公平で真心をもって接し、公平でなければ、人の心をつかむことはできない。」

先月のコラムでは、「未来の子どもたちのために新型コロナを克服し、かけひきのない安全で平和な社会を残す責務を強く感じる」と紹介させていただきました。新型コロナウイルス感染症もオミクロン株という変異種の出現により収束も見えていない今、2月24日から始まったロシアによるウクライナ侵攻は全世界に衝撃をもたらしています。

隣人を思い、争いのない平和な暮らしを享受するためには、ごまかしのない公平至誠の心を持つことが大切であると、つくづく実感させられます。